

令和4年2月4日

テニス部顧問 殿

横浜地区高等学校体育連盟テニス専門部委員長 宮崎 聡

令和3(2021)年度 第41回横浜地区高等学校テニストーナメント大会要項

- 1、期 日 女子 BEST 8 まで： 3 月 27 日(日) 男子 BEST 8 まで： 3 月 28 日(月)
男女決勝： 3 月 29 日(火) [予備日： 3 月 30 日(水)、 3 月 31 日(木)]
詳細は 3 月 16 日(水)以降 HP に載せる。
- 2、時 間 午前 9 時試合開始。詳細は 3 月 16 日(水)以降 HP に載せる。
- 3、会 場 3 月 16 日(水)以降 HP に載せる。コートがハードと人工芝が混在している会場があるが、両方とも区別なく使用する。
- 4、試 合 球 ダンロップフォートを使用する。各校 2 個入り 5 缶ずつ未開缶のものを持参すること。
- 5、大会役員 大会会長 小坂茂夫

大会委員長 宮崎聡

レフェリー 高橋朋之

競技委員 早乙女大道 熊谷友寿 木下直也 小野宏文 野渡智博 林良輔
杉本綾 溝口陽香 久保裕紀 川口智史 山田靖彦 肥田真由美
倉田貴弘 大西優 渡辺英夫 横井達生 坂本静香 石村実 高橋力
小西一真 武田千裕 深田峻史 西村拓哉 八下田和生 前田圭大
八島光希 末包義人 綿貫圭一

大会委員 各参加校テニス部顧問

大会顧問 各参加校校長

大会事務局 林 良輔 (柏陽) 学校電話 045-892-8462

6、注意事項

- (1) 出場チームは、試合開始時間の30分前に集合し、プレーできる服装（神奈川県高体連の大会規定に準ずる）になって出席を届ける。届け出のないチームは自動的に失格とする。会場には入れる人数は選手9名、顧問1名、コーチ1名とする。
- (2) 選手は呼び出しの聞こえる場所にいること。呼び出しに応じない場合には、失格とする。
- (3) 試合方法
 - (ア) ダブルス2・シングルス3、計5ポイントを争う。
 - (イ) 各試合1セットマッチとする。ただし6-6からは7ポイント・タイブレーク決戦方式で勝敗を決する。
 - (ウ) ダブルス1・2、シングルス1・2・3の順で試合に入る。初戦は勝敗に拘わらず5ポイント最後まで行うが、以後は勝敗の決した段階で試合を打ち切る。
 - (エ) メンバーが5人の場合にはシングルス2・3、6人の場合にはシングルス3を棄権させる。
4人以下の場合は失格となる。メンバーが7人に満たない場合は、あらかじめコートレフェリーにその旨連絡する。
 - (オ) 試合前に必ずオーダー表を作成し、挨拶を交わすときに対戦校とオーダーを交換する。
 - (カ) メンバー作成に当たって、ダブルス・シングルスともオーダーは自由に組んでよい。ただし、ダブルス・シングルスに重複して出場してはいけない。また、オーダー交換時に会場にいない選手は、その試合に出場することはできない。
- (4) 試合に関して
 - (ア) 試合前のウォームアップは、トスによりサーバーとコートを決めた後、サービスを各サイド2本ずつ計4本のみとする。
 - (イ) ファーストサービスの際、セカンドサービス用のボールを必ず身体に保持して行うこと。
 - (ウ) 試合はセルフジャッジで行う。また、各試合後、勝者は直ちに結果をコートレフェリーに報告すること。
 - (エ) 各試合について、各チーム1名ずつのベンチコーチを認める。ただし合同チームの場合はそれぞれの学校のベンチコーチがコートに入っても良い。コーチングは第1ゲーム終了後、およびタイブレーク時のチェンジコートには行うことはできない。
 - (オ) 不測の事故（捻挫など）により、1度治療をしてもなお試合を継続できない場合には、棄権すること。
- (5) その他
 - (ア) 顧問が必ず生徒を引率すること。
 - (イ) 出場選手は大会参加の2週間前から健康観察を実施する。
 - (ウ) 試合当日に参加校顧問が出場する全選手の健康状態を確認し、コートレフェリーに参加校状況報告書を提出する。
 - (エ) 今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、大会の中止を含め、大会日程や試合方法の大幅な変更の可能性がある。
 - (オ) 試合当日はコートレフェリーの指示に従うこと。